

第2回 医療機関の勤務環境改善研修会アンケート結果

研修日：平成31年2月26日（火） 場所：奈良県社会福祉総合センター 大会議室

参加者数：61名 回答者数：54名 回収率：88.5%

【設問1】研修会に参加した理由

		回答数
選択肢1	テーマに興味を持ったから	48
選択肢2	講師に興味を持ったから	3
選択肢3	その他	3

【設問2】研修会の内容(参考度)

		回答数
選択肢1	大変参考になった (理由：多くの情報を得ることができた、看護師の視点が参考になった、わかりやすい事例紹介)	25
選択肢2	参考になった (理由：自院の現状を再確認する方法を教わった、具体例をまじえての話)	28
選択肢3	あまり参考にならなかった	0
選択肢4	参考にならなかった	0
	未回答	1

【設問3】研修に参加したことで、取り組んでみたいと思った事例や取り組み

- ・全て ・働き方改革への取り組み方 ・勤務時間内に研修を実施すること
- ・職員定数(配置数)の確定作業 ・看護部用勤務(夜勤)統計の作成
- ・10年前と現在の配置リストの対比 ・インセンティブの設計 ・育休者の支援
- ・勤務形態の見直し ・週休3日制 ・週休4日制 ・短時間正職員制度の検討
- ・退勤時間を促すこと ・有給の取得推進日 ・多様なシフトの導入
- ・12時間夜勤のシミュレーション ・勤務間インターバル勤務体制の検討

【設問4】研修会の開催時期、内容等

(1) 希望する開催月(2つまで選択可能)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	5	9	3	4	7	7	6	1	2	9	3

(2) 希望する研修の種類

		回答数
選択肢1	座学・講義型	34
選択肢2	グループワーク・体験型	8
選択肢3	その他(勤務環境の改善が全体でどれだけ進んだのかを踏まえたもの)	0
	未回答	12

(3) 希望する研修内容

・医師の働き方、評価方法 ・時間外勤務を減らした実例など ・人材育成 ・働き方改革に関して国の動向と課題対応等(アイデア、成功事例など) ・労務管理、労働契約のポイント ・医療と介護のハイブリッド経営のあり方 ・ハラスメント対策の研修 ・短時間正職員を早期に復帰させる仕組みと実践

【設問5】勤務環境改善に向けて取り組みたい項目(複数回答)

		回答数
選択肢1	時間外労働の削減	26
選択肢2	メンタルヘルス対策	12
選択肢3	ハラスメント対策	7
選択肢4	仕事と子育て・介護との両立支援	13
選択肢5	専門職としてのキャリアアップ支援	11
選択肢6	その他 (医師の働き方改革、効率的でフレキシブルな勤務形態、年休取得向上に向けた取組)	3

【設問6】意見、要望等

(1) 奈良県医療勤務環境改善支援センターへの要望

・講師の説明がわかりやすく、施策に着手するハードルが下がった。また講演に呼んでもらいたい。 ・奈良県の医療機関の実情の調査。

(2) アドバイザーの支援が必要だと思うこと

・改善施策の分析・(研修内容の)実務への移行
